



なつやす さくひんぼしゅう こくご
夏休み作品募集(国語)

令和7年7月

宇都宮市立岡本西小学校

おうちの人と いっしょに読み、とりくみたいと 思うものに ちょうせんしてみましょう。 必要な用紙は、自分で用意しましょう。

☆印のあるコンクールは、専用の応募用紙や応募票があるので、個人懇談の時に必要なものをもらいましょう。

作品の締切日は、すべて9月1日(月)です。作品は返却しませんので、必要な人はコピーをとってから提出してください。

各コンクールのホームページでは、募集要項や応募票・去年の優秀作品等が見られます。コンクール名で検索し、参考にしてください。

注意:次のようなことは、やめてください。

・同じ作品を、違うコンクールにそれぞれ応募すること ・ネット上などの作品を書き写すこと ・生成型AIを使用すること

作文の部

コンクール名	内容・課題	対象学年	応募のきまり(字数など)
① 青少年読書感想文 全国コンクール ☆	課題読書または自由図書よりえらぶ ※課題図書・自由図書それぞれに1人1編ずつ応募できる。	全学年	原稿用紙使用(用紙の大きさ・字詰めの規定はなし)、縦書き 1, 2年 →本文 800字以内 3~6年 →本文1, 200字以内 ※句読点はそれぞれ1字に数える。改行のための空白か所も字数として数える。 ※題名・学校名・氏名は字数に数えない。 ※本文や用紙枠外に題名・学校名・氏名を書かない。(原稿用紙1枚目裏側に薄い字で名前のみ記入。題名等は応募用紙に記入。) ※本文は1行目から書く。 ※なるべく800字または1200字に近い字数を目指す。800字・1200字になる同じ行または1行前まで書けるようにする。 ※書き終わったら、原稿用紙を①1枚ずつ2つ折りにする。②右肩をホチキスでとめる。③応募票をクリップで原稿用紙の上にとめる。 ※他のコンクールとの二重応募はできない。 ※校内審査あり
② 下野新聞小学生 読書感想文コンクール ☆	A:課題図書 B:自由に選んだ図書	全学年	400字詰め原稿用紙使用 1, 2年 →本文 800字以内 3~6年 →本文1, 200字以内 ※原稿用紙1枚目右端欄外に「題名」「学校名(宇都宮市立岡本西小学校)」「学年」「氏名(ふりがな)」を書く。本文は、原稿用紙の1行目から書く。 ※B以上の濃さの鉛筆で書く。 ※句読点はそれぞれ1字に数える。改行のための空白か所も字数として数える。 ※なるべく800字または1200字に近い字数を目指す。800字・1200字になる同じ行または1行前まで書けるようにする。 ※書き終わったら、①原稿用紙をひらいてかさねる。②原稿用紙の上に応募票を右肩に寄せて置き、ホチキスまたはクリップでとめる。 ※他のコンクールとの二重応募はできない。 ※校内審査あり
③ うつのみやジュニア 芸術祭「ジュニア文芸」 ☆	① 詩 …1人1編 ② 短歌…1人2首まで ③ 俳句…1人2句まで ④ 川柳…1人2句まで ※ 課題は自由	全学年	詩…20行以内(用紙1枚)にまとめる。題名を必ず記入する。 短歌…五・七・五・七・七でまとめる。声に出して読んでみて、なめらかなのが理想。 俳句…五・七・五を基本とし、季語が入っているもの。 川柳…身の回りで感じたことを話し言葉で五・七・五にまとめたもの。 ※複数種目応募可 Bか2Bの鉛筆で濃くはっきりと書く。 ※自作で未発表のもの ※いずれも専用の用紙を使う。
④ 感動作文コンクール ☆ (主催:上廣倫理財団)	テーマ 感動 たとえば ・家族とのかかわりや、人のやさしさにふれたとき ・夏休みや習い事で体験したこと ・自然や生き物にふれたとき ・社会課題(SDG'sなど)への取り組み体験 ・読書、テレビ、SNSに学んで行動にうつしたこと	全学年	400字詰め原稿用紙使用 3枚以内 (3枚目まで書けるようにがんばってみましょう) タイトル 自由 ※作品添付票を、1枚目の右肩につける。

<p>⑤ 「住みよい地球」 全国小学生作文コンクール (主催:岩谷産業株式会社)</p>	<p>「住みよい地球」をテーマにした作文 私たちに暮らしやすい地球とはどのようなところなのかを考えて、自分なりのテーマを見つけて書こう。例えば</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDG'sについて学んだこと ・家族や地域の人が仲良くすること ・「もったいない」と感じたこと ・災害から身を守ること ・動物や植物をだいにすること ・地球環境をだいにすること ・エネルギーをむだにしないこと ・外国の文化を知ること ・ニュースで見た問題を身近に感じた時のこと 	<p>全学年</p>	<p>400字詰め原稿用紙使用</p> <p>低学年(1・2・3年)→800字以内(原稿用紙2枚以内) 高学年(4・5・6年)→1,200字以内(原稿用紙3枚以内) 原稿用紙の1枚目に「作品の題名」「学校名(宇都宮市立岡本西小学校)」「児童名」を記入。</p>
<p>⑥ ありがとうの手紙 コンテスト (主催:ファミリーマート)</p>	<p>テーマ ありがとうの気持ちを伝えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段の生活で感じるありがとうや、私たちの生活を支えてくださっているみなさんへのありがとうを伝えましょう。 ・持続可能な社会の実現に向けて、自然や環境、住みやすい街への感謝の気持ちを伝えましょう。 	<p>全学年</p>	<p>A4サイズの用紙1枚に 400文字程度、書き方は自由 (縦書き、横書き、色、デザインなどについて問いません。白い用紙に書いてもよいし、罫線を引いて書いてもよいです。原稿用紙を A4サイズにして書いてもよいです。)</p> <p>作品の裏に学校名(宇都宮市立岡本西小学校)、学年、氏名、を記入。</p> <p>※入賞者の学校名、学年、氏名および受賞作品・表彰風景はファミリーマートのホームページ及び広報媒体等で使用・好評します(店頭掲示を含む)。</p>

書道の部

コンクール名	内容・課題	対象学年	応募のきまり(字数など)																					
<p>① 下野教育書道展</p>	<p>各学年課題による。 学校名(略称も可)・学年・氏名を筆者が明記すること</p>	<p>全学年</p>	<p>※購入した規定の用紙を使用 ※洗濯すると落ちる墨汁は使わない。 (重ねたときに作品が汚れるため。) ※硬筆の場合、黒色のフェルトペンを使用する。メーカーや太さは問わない。 これ以外(筆ペン、ボールペン、鉛筆など)の使用は失格とする。</p>																					
<p>② JA共済 書道コンクール</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課題</th> <th>条幅の部</th> <th>半紙の部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>やさい</td> <td>わら</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>すばる</td> <td>めばえ</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>せみの声</td> <td>たねまき</td> </tr> <tr> <td>4年</td> <td>食を育む</td> <td>結実</td> </tr> <tr> <td>5年</td> <td>耕す大地</td> <td>流れる雲</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>不断の努力</td> <td>生命の源</td> </tr> </tbody> </table>	課題	条幅の部	半紙の部	1年	やさい	わら	2年	すばる	めばえ	3年	せみの声	たねまき	4年	食を育む	結実	5年	耕す大地	流れる雲	6年	不断の努力	生命の源	<p>全学年</p>	<p>・用紙 条幅の部(画仙紙半切) タテ約136cm×ヨコ約35cm 半紙の部(美濃紙は使用不可) タテ約33cm×ヨコ約24cm 表装・裏打ち・押印等はしない。 各学年とも楷書 ・学年と氏名を作品の左側に書く。 (学年).....○年 (氏名).....○○○○○ 1・2年「漢数字」「漢字」「ひらがな」いずれでも可。ただしアラビア数字は使用不可。 3年以上 学年は「漢数字」、氏名は原則「漢字」で書く ※<u>学校名は書かない</u>。※校内審査有り(1学年1点)</p>
課題	条幅の部	半紙の部																						
1年	やさい	わら																						
2年	すばる	めばえ																						
3年	せみの声	たねまき																						
4年	食を育む	結実																						
5年	耕す大地	流れる雲																						
6年	不断の努力	生命の源																						